

第23号書式（第29条）

阪航工契 51 号

競争入札経過調書（総合評価落札方式(除算方式)）

件 名 中部国際空港庁舎機械設備用中央監視装置工事

開 札 年 月 日 令和3年5月25日 （落札決定日 令和3年7月5日 ）

入 札 執 行 官 署 大阪航空局

落 札 金 額 ￥ 114,400,000 -

落 札 者 ジョンソンコントロールズ株式会社

予 定 価 格 ￥ 155,100,000 -

積 算 額 ￥ 155,100,000 - 入札書比較価格（予定価格の100/110） ￥ 141,000,000 -

調 査 基 準 価 格 ￥ 141,350,000 - 調 査 基 準 価 格 の 100/110 ￥ 128,500,000 -

基 準 評 価 値 70.921

低入札価格調査実施済 第1回目落札

| 入札参加者 | 評価点 (満点152点) | 第1回入札 | | | 第2回入札 | | | 摘要 |
|------------------|-----------------|-------------|---------|----------------|-------|-----|----------------|----|
| | | 入札金額 | 評価値 | 評価値 ≥ 基準評価値 | 入札金額 | 評価値 | 評価値 ≥ 基準評価値 | |
| ジョンソンコントロールズ株式会社 | 119.5 | 104,000,000 | 114.903 | ○ | | | | 落札 |
| 新菱冷熱工業株式会社 | - | 164,800,000 | - | - | | | | |
| 大日通信工業株式会社 | - | 193,000,000 | - | - | | | | |
| | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |

※ 入札金額は入札者が見積もった契約希望金額の110分の100に相当する金額である。
※ 予定価格（入札書比較価格）の範囲内の入札金額であり、評価値の最も高い者を落札者とする（なお、その範囲に満たない入札金額の場合は、各点数を表示しない。）。
※ 評価値は、評価点を各回入札の入札金額（億単位換算）で除して算出する（小数点以下第3位まで表示）。
※ 落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の10%に相当する額を加算した金額（1円未満の端数は切り捨て。）をもって落札金額とする。
※ 本件は、予算決算及び会計令86条第1項の規定に基づく調査を実施し、
※ 令和3年7月5日に落札者を決定した。

| 項目 | 内容 |
|------------------------------------|--|
| 1. その価格により入札した理由 | 調査対象者は既設(本工事で更新対象の)中央監視装置の納入を行っているメーカーであり、定期的な点検、部品交換も受注している者であることから、施工現場及び同システムの状を熟知しているため、入札価格を可能な限り低減している。また、既設システムのデータベースを基に新たに納入するシステムにデータベースを構築することが自社の技術により可能であることから、発注仕様書で求めるシステムを安価に構築することが可能となり、納入する機器の大半が自社製品で、現地施工に関しても大半を既設及び新設システムに精通した自社の社員が行うことから、品質を低下させることなく価格を低減することができる。以上のとおり直接工事費の低減が可能であるため当該金額で入札を行った。 |
| 2. 契約対象工事附近における手持工事の状況 | 手持ち工事は15件あるが、配置を予定している技術者に、現在施工中の手持ち工事は無く、技術者は適正に配置されることとなると思料される。 |
| 3. 契約対象工事に関連する手持工事の状況 | 手持ち工事は15件あるが、配置を予定している技術者に、現在施工中の手持ち工事は無く、技術者は適正に配置されることとなると思料される。 |
| 4. 契約対象工事箇所と入札者の事業所、倉庫等との関連(地理的条件) | 当該工事場所である中部国際空港は調査対象者の支社から比較的近距离に位置するため、資機材運搬・管理及び自社社員の派遣が容易であり、運搬費、交通費などの経費が低減でき、緊急時の対応及び安全管理についても適切に対応できることを資料及びヒアリングにより確認した。 |
| 5. 手持資材の状況 | 主要機器を除く一般資材について自社での手持ちは無いが、調達先において今回工事に必要な予定量の在庫があることを確認している。 |
| 6. 資材購入先及び購入先と入札者との関係 | 主要機器は自社製品で発注仕様を満足するものを用いる。外注予定の機器の調達先とは、取引年数は長くはないが、調達先にもヒアリングしたところ調達内容について詳細な検討と調整が行われており、発注仕様を満足するものを確実に納入することができる。その他外注する資材については、長年にわたり取引関係のある業者から調達することとしており、必要な品質を満たすものを比較的廉価かつ確実に購入することができる。以上のとおり、発注仕様を満足し、価格の低減が可能であることを資料及びヒアリングにより確認した。 |
| 7. 手持機械数の状況 | 手持ち機械なし |
| 8. 労務者の具体的供給見通し | 労務(主要機器の設定、調整等を含む)の大部分を自社の社員が実施し、下請労務は継続的に取引関係のある会社において実施することとしており、労務者は各工種別に適切な労務単価、配置予定であることを確認した。 |
| 9. 過去に施工した公共工事名及び発注者 | 過去5年間に施工した公共工事を確認したところ、 ①延岡合同庁舎中央監視装置更新工事(財務省熊本国税局) ②市公館中央監視装置更新工事(名古屋市) 外169件の実績があった。 |
| 10. 経営内容 | 財務諸表の数値から見て履行がなされないという状況は見られない。 |
| 11. 1から10までの事情聴取した結果についての調査検討 | 本件において、配置予定技術者及び過去の公共工事の施工状況から施工面について問題があるとはいえないことなどから、契約の内容に適合した履行がなされないおそれがあるとは認められなかった。 |
| 12. 9の公共工事の成績の状況 | 過去5年間に施工した公共工事を確認したところ、171件の実績があった。その中に大阪航空局発注の案件はなかったが、国土交通省発注の案件が3件あり、問題なく工事を完了していることを確認した。なお、過去5年間に於いて低入札価格で受注した公共工事が5件あったが、発注者へのヒアリングにより特に問題なく施工が完了していることを確認した。 |
| 13. 経営状況 | 非公表 |
| 14. 信用状態 | ①建設業法違反の有無 なし ②賃金不払いの状況 なし ③下請け代金の支払遅延状況 なし ④その他 |
| 15. その他必要な事項 | |